

# そうだったのか! 通信

2016/10

Vol.3 工作

発行: 石神井・冒険遊びの会

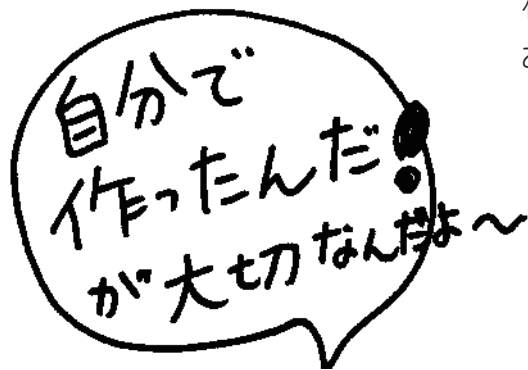
プレーパークでの工作は「自由に作る」がテーマ。  
〇〇を作ろう、と準備された計画的な工作ではなくて、  
その場にある材料を見て、自分で選び、  
作りたいものを作っていきます。

あ〜 あれじゃあできあがりがかいにならないな、  
失敗するな、材料使いすぎ、え〜これ持って帰るの〜?  
・・・と保護者の方はいろいろ気になることがあるでしょう。  
でも口を出さないであげて。  
ただの工作ぐらい何を作ったっていいじゃない?



ゆうちゃん

うまくいかないと気付いたら自分で工夫していきます。  
使いすぎもここではいいことにしています。  
やり切った満足があるからです。  
材料はまた買ってきますよ。  
あっ、材料費カンパを入れておいてくださいね。



シブジャーレクパ星人  
ソーダッダノカ君

子どもが集中している時にしか集中力は養えません。  
脳をフルに使っているから考える力が育つ、  
自分で作るから達成感がある。  
それが自己肯定感につながる。

自分でイメージのわからない子には  
サンプルを見せたりしています。  
友達の作ったものをまねする子もいますが、  
いいと思ったものを取り入れることもいいですね。  
周りを汚すのを気にせず、のびのび作ってください。